

日本建設機械化協会

A.C.M.J.

「道路工事機械化」特集号

目次

道路工事機械化の問題……………	高野 務	1
コンクリート舗装の 機械化施工と機械の改良について……………	中田 一幸	2
随筆—成長……………	X 生	8
アスファルトフィニッシャーによる 舗装工事について……………	{ 名須川秀二 神谷朗男	9
シーマンミキサについて……………	大阪府道路課	14
コンクリート舗装の目地施工についての一考案……………	日留間 豊	19
Concrete Cutter による Concrete 舗装の 収縮目地の設置について……………	佐々木正治	22
モートパッチャによる補修作業について……………	川野 博司	25
舗装工事請負における機械化の問題……………	渡辺 忠雄	29
建設機械化運動の恩人杉山知五郎氏を悼む……………	加藤三重次	31
現場から—(Ⅵ) “段取りと云うこと”……………	中岡 二郎	33
アメリカの道路工事における建設機械の 稼働率及び作業能力(その一)……………	日比 一郎	37
日本建設機械化協会の動き 本協会第五回定時総会の開催……………		41
行事一覧……………		49
編集後記……………		49

◇表紙写真説明◇

三菱ふそう BS 型トラクターショベル

本機は三菱ふそう BB IV 型アングルドーザを基として、土砂積込用に製作した前方積込式のトラクターショベルである。

全長—5.09 m, 全幅—2.2 m, 全高 2.675 m, 全装備重量—11 t,

走行速度—最大 11.1 km/h, 最小 2.2 km/h, 最小回転半径—その場旋回, 登坂能力—35%.

左右傾斜限界角—35°, バケツ容量—平積の時 1.2 m³, 山積の時 1.5 m³.

エンジン—DB 5C 型, 水冷, 4 サイクル直列, 予燃焼室式ダイゼルエンジン, 定格出力—30 HP,

実用最大出力—94 HP, 定格回転数—1,400 r. p. m., 燃料消費量—190 g/HP-h (定板出力にて),

主クラッチ—摩擦多板手動式, 変速機—前後進 4 段, 攪拌摺動歯車式,

制動機—外部収縮帯ブレーキ足動式, 終減速装置—平歯車 2 段減速式,

足廻り装置—硬式懸架式, 牽引装置—ピッチ式, 荷役装置—前方積込バケツ式,

油圧装置—歯車ポンプ式。